

令和3年1月12日（金）新聞発行番号 10

## 第2層協議体の進捗状況を共有します。

### 北小圏域

第6回第2層協議体  
12月3日（木）

第1層協議体への報告内容を共有しました。区や区長への周知については生活支援体制整備事業新聞を各区長宛てに送付し情報提供を行うとの回答がありました。また、北小圏域の課題についてアンケートを元に協議しています。区ごと地域の実情は異なるため、協議体で進めて行く活動を検討していきます。

北小圏域第7回第2層協議体  
開催日時：1月未定  
開催場所：モク・オハナ2階地域交流室

### 長小圏域

第8回第2層協議体12月11日（金）  
臨時第2層協議体12月24日（木）

欠員のある区について構成員の増員を行いました。構成員の中から、生活支援に係るマッチングを行うコーディネート役を手上げ方式で選出しました。計画書作成に向けて臨時協議体を開き一歩一歩進んでいます。



長小圏域第9回第2層協議体  
開催日時：1月19日（金）13:30～  
開催場所：福祉会館2階研修室

### 南小圏域

第2回サロンみなみ12月18日（金）  
感染症拡大予防の観点から中止

「足を運んでもらえる」「行きたくなる」「困りごとを話せる」第2回サロンみなみの居場所の開催に向けて、チラシを配布しましたが、会場であったさつき園は冬季の借用不可であることや新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点を鑑み、中止としました。

サロンは中止になりましたが、居場所について協議体で引き続き意見交換を行っています。

南小圏域第11回第2層協議体  
開催日時：2月5日（金）13:30～  
開催場所：福祉会館4階第1会議室

各協議体対象

### 協議体交流会

～有意義な話し合いが地域の助け合いへ～

日時：令和3年1月25日（月）  
13:30～16:30  
主催：長泉町・長泉町社会福祉協議会  
場所：福祉会館2階研修室  
講師：NPO 法人日本ファシリテーション協会フェロー  
鈴木まり子氏  
内容：地域の課題解決をめざした話合いの場で構成員が安心感を持って参加できる場となるよう、ファシリテーション技術を学びます。  
※参加対象は協議体構成員です。欠席の場合は1月18日までに各担当SCへご連絡ください。

各協議体  
希望者対象

### 研修案内

日時：令和3年1月15日（金）9:00～17:00  
主催：静岡県社会福祉協議会  
場所：福祉会館2階研修室  
内容：制度改正の内容理解と事例報告  
・農福連携の取組み  
・Google マイマップを活用した地域資源の把握 等  
※各担当のSCへ事前申し込みが必要です。また本研修は長時間のWEB視聴のため入退室は自由です。

申込み開始  
2/1（月）～

### 生活支援セミナー （担い手養成講座開催）

参加対象者は下記全3回参加可能な方となります。

#### 高齢者の生活支援セミナー

第1回 令和3年2月16日（火）13:00～16:30  
・緊急時の対応や守秘義務、感染症対策等について  
第2回 令和3年2月22日（月）13:30～16:30  
・ゴミ出しや買い物支援等具体的な支援方法等について  
第3回 令和3年3月2日（火）13:30～16:00  
・認知症の方への対応方法等について  
主催：長泉町・静岡県・長泉町社会福祉協議会  
場所：福祉会館2階研修室  
申込：長寿介護課高齢者支援チーム（055-989-5537）  
定員：20名

## 各種研修案内(静岡県主催)

スクリーンに投影しオンラインで開催します。  
各担当 SC への事前申込みが必要です。

申込み 2/1(月)  
まで担当 SC へ

**生活支援コーディネータースキルアップ研修**  
日時：令和3年2月10日(水)  
13:00~16:00  
場所：福祉会館2階研修室  
内容：静岡県でのプロボノの必要性  
※プロボノとは専門的なスキル・経験等を社会課題の解決に成果をもたらすこと

申込み 2/1(月)  
まで担当 SC へ

**移動サービス事例報告会**  
日時：令和3年2月17日(水)  
13:00~17:00  
場所：福祉会館2階研修室  
内容：県内外の住民主体の移動サービスの取組み

申込み 2/1(月)  
まで担当 SC へ

**「保健事業」と「介護予防」の一体的実施報告会**  
日時：令和3年2月26日(金)  
13:00~17:15  
場所：調整中  
内容：高齢者がいきいきと健康に暮らせる社会の実現を目指したモデル事業の報告会

## SC 勉強会の報告

12月25日(金)に生活支援コーディネーター勉強会を開催しました。講師は日本社会事業大学菱沼幹男氏に依頼し、地域づくりの視点から長泉町における生活支援体制整備事業へのアドバイスをいただきました。

### 地域づくりとは、何を指すことか

地域づくりとは、  
住民が自分の暮らす地域の問題  
(他の住民の困りごとや生きづらさ)  
を知り、解決に向けて、  
周りの人々と協力していきたいという  
思いと行動を支える活動

### 生活支援体制整備事業への期待

1人ひとりの生きづらさに  
向き合った地域支援の展開

1人ひとりの生きる力を  
引き出していく地域支援の展開

誰もが豊かな社会関係に囲まれて  
誰かの役に立てる役割を持てる地域へ

生活支援体制整備事業にあてはまらない  
多様な地域活動の大切さ



勉強会では、現在の各協議体の進捗状況の報告をし、質疑応答や、ニーズ調査の必要性や方法について学びました。  
※日本社会事業大学菱沼幹男氏 PPT 資料より一部抜粋

### 住民による支え合い活動の意義

社会関係が豊かに広がる  
相互理解が深まる  
地域の問題を解決する力が高まる  
担い手の自己肯定感が高まる

公的サービスの代替でなく  
孤独や孤立、差別や排除をなくすため  
自分が支える地域は、自分を支えてくれる地域

### ニーズの実感・共有の方法

～私の問題を私達の問題に～

- 講演会・シンポジウム等の開催
- 住民座談会・懇談会の開催
- アンケート調査の実施と結果報告
- 当事者の声を聴く機会の設定

方法の提示 or 課題の投げかけ

個別事例と統計データを語れるように

## 生活支援体制整備事業 担当職員挨拶

昨年12月に育児休暇から復帰しました野村と申します。1月末に産前休暇に入る奥田の後任として、担当事務を引き継ぎます。

超高齢社会といわれる今、高齢者福祉の業務に携わることができ、やりがいと共に責任の重さを感じています。地域の課題に取り組み、ご尽力くださっている皆さまの存在が、誰もが住みやすいまちづくりを進めていく上で不可欠です。今後ともよろしくお願ひいたします。

長寿介護課 野村千紗

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防の観点から、活発な地域福祉活動が停滞していることから、1月中旬から3月上旬まで協議体構成員及びSC、地域住民に対し研修の機会を計画しました。

併せて現在の状況下における地域課題はどのようなことであるか把握をするために、福祉団体及び専門職向けのアンケート調査を行います。アンケート調査を行い、高齢者の現状の生活ニーズを把握します。

第1層 SC 渡邊

## 協議体の運営について

新型コロナウイルス感染症予防の観点からご協力をお願いいたします。  
※状況を鑑み、延期する場合があります。

- 自宅で検温の実施をしてください。
- マスクの着用をお願いします。
- 飲み物は各自で持参してください。
- 会場入り口で手指消毒をお願いします。
- 体調不良の際は無理をせずお休みしてください。(熱がある、咳が出る等)

## 第2層SC連絡先

北小圏域 相澤SC 055-941-5335

長小圏域 室岡SC 055-989-5537

南小圏域 元原SC 055-918-2121

## 発行元 問合せ

社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

長泉町下土狩 967 番地の2 福祉会館内

TEL 055-988-3920